

「君の気持ちにマッチする！町田ブンガク」の発行について

町田市民文学館ことばらんどでは、市内の大学及び専門学校の学生と協働で、若者向け文学ガイドブック「君の気持ちにマッチする！町田ブンガク」を制作しました。内容はPDFファイル化しHPで公開するほか、町田市立小中学校の児童・生徒のクロームブックからも閲覧ができるようにします。

1 目的

中学生等若い世代が地域の文学を知り、町田の文化に関心を持つきっかけを作る。

2 協力

本文：玉川大学文学部

イラスト・レイアウト：町田デザイン&建築専門学校

3 構成

「町田ブンガク」について

悩み別おススメ本

気持ち別おススメ本

町田の全中学生に捧ぐ！町田ゆかりの推しはこの人！

4 紹介する主な作家

赤川次郎、浅野いにお、遠藤周作、カツセマサヒコ、加納朋子、
斉藤千輪、さくらももこ、白洲正子、田河水泡、俵万智、

ドリアン助川、東野圭吾、三浦しをん、道尾秀介、村田紗耶香、
森村誠一、八木重吉、夢枕獏 等（五十音順）

5 公開予定日

2024年3月

6 その他

2024年2月に、玉川大学学生による本ガイドブックを活用した出張授業を町田第二中学校において実施しました。

これからの自分に不安をもつキミへ

『外車』
著者：三浦しん
集英社文庫 2012年4月

『コンビニ人間』
著者：伊藤計劃
光文社文庫 2016年3月

『風が強く吹いている』
著者：三浦しん
新潮文庫 2009年7月

『角を曲ぐ』
著者：三浦しん
光文社 2001年9月

『まほう学園多面体便利軒』
著者：三浦しん
文春文庫 2009年1月

おススメ作家紹介
三浦しん

『風が強く吹いている』
新潮文庫 2009年7月

『角を曲ぐ』
光文社 2001年9月

『まほう学園多面体便利軒』
文春文庫 2009年1月

三浦しん

三浦しんは、幅広い世代に人気の作家です。作品のジャンルは恋愛や青春ものなど様々ですが、その魅力は何といっても「リアル」であることです。登場人物の気持ちや、場面描写がとても繊細で読みやすい作品が多く、ストーリーがスッと体になじむような感覚を覚えます。代表作には『角を曲ぐ』『風が強く吹いている』などがありますが、中でも『まほう学園多面体便利軒』という作品の舞台は皆さんの住む町田市がモデルとなっています。豊かな人間関係がリアルに描写されたストーリーをぜひ味わってみてください。

『ソラニン』
著者：長瀬しほ
小学館 2017年10月

『スーパーカブ』
著者：トモコトコ
角川スニーカー文庫 2017年10月

『ソラニン』：『ソラニン』は、長瀬しほのデビュー作。主人公の成長物語。『スーパーカブ』：『スーパーカブ』は、トモコトコのデビュー作。主人公の成長物語。

あなたは今、どんな気分ですか？ どんな気持ちになりたいですか？

これからご紹介する本が、そんなあなたの気持ちを後押ししてくれます。

『ソラニン』
21ページ

『まほう学園多面体便利軒』
24ページ

『風が強く吹いている』
22ページ

『角を曲ぐ』
23ページ

『まほう学園多面体便利軒』
24ページ

『ソラニン』
21ページ

気持ち別 おススメ本

『7N』
著者：遠藤野衣
集英社 2021年10月

『地球』
著者：三浦しん
集英社文庫 1999年3月

閲覧注意！ パパ本

『デート・ア・ライブ』
著者：鎌池和馬
KADOKAWA 2011年3月

『静おはあちゃんにおまかせ』
著者：中山七海
文春文庫 2014年11月

『7N』：『7N』は、遠藤野衣のデビュー作。主人公の成長物語。『地球』：『地球』は、三浦しんのデビュー作。主人公の成長物語。

『デート・ア・ライブ』：『デート・ア・ライブ』は、鎌池和馬のデビュー作。主人公の成長物語。『静おはあちゃんにおまかせ』：『静おはあちゃんにおまかせ』は、中山七海のデビュー作。主人公の成長物語。

人物紹介

白洲正子

白洲正子は、戦前生まれの作家。戦時体制の中で、女性作家として活躍した。代表作『かくれ聖』『鶴川日記』などがある。戦後、民主主義の発展を望み、町田に移住し、町田名譽市民に選ばれた。



『かくれ聖』 文芸春秋 1979年
『かくれ聖』 新潮社 1971年

エピソード

1910年1月7日、東京都港区代官町に生まれる。父は銀行員、母は作家。幼少時に父を失い、母の再婚で養育される。1933年、女子美術学校を卒業。1943年、戦時体制から逃れるために町田に移住し、生誕100年を記念して「武蔵荘」と名付けた自宅に暮らした。町田名譽市民の第一号。

1998	1972	1964	1956	1943	1929	1928	1924	1916	1910
『かくれ聖』	『鶴川日記』	『悪魔の飽食』	『人間の証明』	『腐蝕の構造』	『悪道』	『写真俳句のすすめ』	『人間の証明』	『人間の証明』	誕生

しらすまさて

白洲正子

skill

- 目利き力 Lv5
- 能 Lv5
- お嬢さま Lv5
- 素直 Lv3
- 料理 Lv0

Profile

代表作 『かくれ聖』『鶴川日記』
誕生日 1910年1月7日
出身地 東京都

1943年に戦禍から逃れるために町田に移住し、生誕にわたって「武蔵荘」と名付けた自宅に暮らした。町田名譽市民の第一号。



おススメ作家紹介

森村誠一



『人間の証明』
角川文庫 2015年



『腐蝕の構造』
角川文庫 2015年



『新版 悪魔の飽食』
角川文庫 1983年



『悪道』
講談社文庫 2012年



『写真俳句のすすめ』
朝日文庫 2008年

森村誠一は、社会派ミステリーの第一人者として一時代を築いた作家です。その後、ノンフィクション作品や時代小説も発表、晩年は「写真俳句」を提唱して幅広く活躍しました。森村作品の特徴は、平和や自由への強い願いを原動力としながら、冷静な眼差しで時代や人々を観察し、客観的な視点で世相や人情を描きだすところにあります。代表作には「証明」シリーズや棟居刑事シリーズ、悪道シリーズなどがあり、テレビドラマ化された作品も多くあります。1991年から90歳で亡くなる2023年までを町田市で過ごし、2022年には町田市名譽市民として表彰されました。